

ぶしゅんし ばんぼくせき
61. 無準師範墨蹟

■ 指定日

平成2年12月12日

■ 種別

有形文化財 書跡

■ 年代

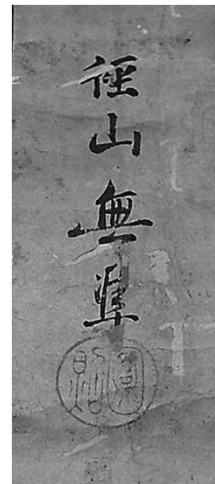
鎌倉時代

■ 所在地

朝来市和田山町寺内

■ 所有者

光福寺



■ 内容

無準師範は、中国四川省の出身で、臨済宗の僧。南宋の皇帝から「佛鑑禅師」(ふっかんぜんじ)号を賜った名僧である。

弟子に、来日した無学祖元、兀菴普寧の2人がある。また、日本から渡宋した円爾弁円(東福寺開山、聖一国師)なども教えを受けた。日本の仏教に大きな影響力を与えた人である。

無準師範の書で日本に伝えられたものは少なく、その多くは国宝や重要文化財に指定されている。